



たかくだより 10月

スローガン

『未来に向かいともに歩み続ける高久の子』

No. 6



令和5年10月27日発行

文責：校長 和田 安史

学校教育目標

○自ら学ぶ子 ○人を大切にする子 ○進んでトライする子 ○つながり高め合う子

スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、収穫の秋、食欲の秋…保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、様々な秋を堪能していらっしゃることに拝察いたします。10月13日（金）、高久地区地域づくり委員会の皆様の御協力をいただき、芭蕉っ子田んぼの稲刈りを行いました。高久小の児童は今年度も様々な体験をすることができていますが、こうした活動は、地域の皆様の御協力があってのものです。今後とも、地域の中の学校として、皆様と共に児童を育てていきたいと思っております。

11月には、校内持久走大会や町駅伝競走大会があります。機会がありましたら、ぜひ児童の頑張りを御覧ください。



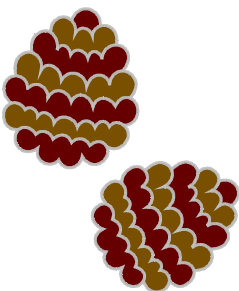
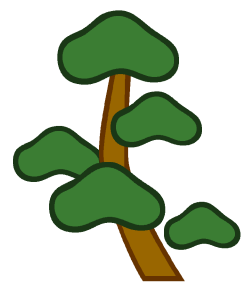
創立150周年に向けて

那須街道アカマツ林再生プロジェクト始動

那須街道アカマツ林は、明治34年に旧宮内省の御料林（当時165ha）となり、昭和22年に林野庁所管の国有林に所管換えされました。その後全域の開墾が計画されましたが、那須街道沿いの79haは景観の維持のため特別に残されました。しかし、昭和58年に約2万本あったアカマツは、現在約7500本にまで減少しています。カミキリムシの影響により毎年100本以上が枯れているそうです。

令和6年度に創立150周年を迎える本校では、那須街道アカマツ林再生プロジェクトに取り組みます。アカマツの松ぼっくりを採取し、種子を精製し、種子まきを行い、苗木を育て、植樹するという数年サイクルで行うプロジェクトを継続していく予定です。

10月2日（月）に5年生が松ぼっくりの採取を行いました。塩那森林管理署の方々に御指導いただきながら、まだ枝に付いている緑色の松ぼっくりを見つけて採取してきました。現在、来春の種まきに向けて種子の精製を行っているところです。



カサが開いて種子がこぼれ始めました

11月の予定

2日(木) 緊急地震速報訓練	16日(木) フラワータイム(花植え)
7日(火) 社会科見学(5年) なかよし会(1・2年)	17日(金) 絵手紙教室(1・2年)
9日(木) 修学旅行(6年)(~10日)	18日(土) 校内持久走大会 親子奉仕活動 学校運営協議会
12日(日) 町駅伝大会	20日(月) 振替休日
13日(月) 小6・中1合同授業(那須中)	24日(金) お囃子教室(5年)
14日(火) 社会科見学(3・4年)	30日(月) 朝会・表彰
15日(水) 150周年記念前年度プレ事業 ミュージカル	

学校の活動の様子

さつまいも掘り(10/3)

1・2年生が、なすのそら保育園の年長組の皆さんと仲よくさつまいも掘りを行いました。5月に苗を植えてから約5か月が経過し、いもは大きく育っていました。朝早くから地域ボランティアの皆さんが、長く伸びたつるを切ったりマルチを剥がしたりして準備をしてくださいました。



認知症サポーター養成講座(10/5)

4年生が認知症サポーター養成講座に参加しました。「笑顔で」「ゆっくりと」「わかりやすい言葉で」など、認知症の方と話すポイントについて学んだ後、具体的な場面を設定し、認知症の方との関わり方について考えました。相手の立場を踏まえた言動を考える貴重な経験となりました。



租税教室(10/17)

6年生が租税教室に参加しました。講師は税理士の吉田健一郎さん。税金の種類について学んだ後、税金が何に使われているのかを考えました。税金が私たちの生活を支える様々な面に使われていることを知り、税金についての理解を深める大切な時間となりました。



おしらせ

その1

4月から半年間の内地留学を終えて、チャレンジ学級担任の小高明子教諭が10月から復帰しましたのでお知らせします。

なお、小高教諭の内留補充として勤務しておりました福島恭利講師は、10月から那須塩原市立鍋掛小学校に勤務しております。9月29日(金)に離任式を行い、全校児童でお見送りをしました。



福島恭利講師の離任式



その2

本校の地域教育コーディネーターを務めていただきました高久恭一さんが退任されました。大変お世話になりました。後任として、相馬恭子さんが新しいコーディネーターに任命されました。よろしくお願ひします。